

平成25年2月1日 発行

編集発行 **147**号

社会福祉法人
宇都宮市社会福祉協議会
宇都宮市中央1丁目1番15号
宇都宮市総合福祉センター内
電話 028-636-1215(代)
FAX 028-638-9856
<http://www.utsunomiya-syakyo.or.jp>

宇都宮市社会福祉協議会 検索

うつのみや



社協だより

地区福祉まつり



富士見地区

老人福祉センターまつり



すこやか荘文化祭

おまつりを開催しました

地区福祉まつりや老人福祉センターまつり、福祉の祭典では、多くの方々にご来場いただき、たくさんの交流の輪が広がりました。



福祉パレードの様子



チャリティーマッサージの様子

第6回 宇都宮市民福祉の祭典



オリオンスクエアステージ バンドの演奏の様子

“うつのみや社協だより”は、「回覧」です。よろしくお願い申し上げます。

古紙配合率100%
再生紙を使用しています

Utsunomiya Syakyo

皆さまからお預かりした社協会費は、宇都宮市社協が推進する地域福祉事業に活用されています。皆さまのご協力をよろしくお願ひします。

地区社協活動紹介コーナー

各地区社協が取り組んでいる地域福祉活動(事業)について、ご紹介します。

《お問い合わせ》地域福祉課

TEL 636-1215

FAX 610-6605



豊郷地区 社会福祉協議会

豊郷地区は、市の中心部より北に位置し、広大な田畑と複数の大型住宅団地などが混在する地区です。地区内には県の文化財に指定されている長岡百穴などの古墳・遺跡が多数あり、これらの文化遺産をつなぐ散策路「まほろばの道」が整備されています。

～自治会との連携を密に！～

豊郷地区社協では“住民自治”の理念に基づき、自治会との連携を密にしながら活動するため、自治会長に地区社協の“支部長”として、各種募金活動などの様々な地域福祉事業に参画いただいています。地区で行っているひとり暮らし高齢者ふれあい会食会や福祉まつりなどの福祉事業・活動は、自治会長をはじめ多くの住民の方々の積極的な参加・協力のもと、活発に展開されています。

～ふれあい・いきいきサロン3か所を開設！～

「ニュー富士見」「富士見が丘」「ローズタウン」の3か所で“ふれあい・いきいきサロン”を開設しました。“ふれあい・いきいきサロン”とは、住民どうしのふれあいを通して、健康づくりをはじめ、仲間づくりや生きがいづくりの輪を広げる交流の場のことで、今年度より、地区社協が主体となり新規事業として設置に取り組んでいます。

それぞれのサロンでは、和やかな雰囲気の中、地域住民の方々の交流が図られています。今後も順次、新規サロンを開設できるよう活動を進めています。



ニュー富士見



富士見が丘

城東地区 社会福祉協議会

城東地区は、市の中心部より東に位置し、商業地域と住宅地域が隣接する地区です。地区の東側を国道4号線、北側を国道123号線(石井街道)が通り、今泉・川田線が整備されるなど交通の便もよく、また商業施設も充実し、暮らしやすい環境が整っています。

～福祉協力員視察研修会を開催～

11月20日に福祉協力員による視察研修会を開催しました。大田原市にある障がい者福祉施設「那須共育学園」にお伺いし、施設の見学と概要の説明を受け、さらに施設と地域との関わりについて学びました。

今回の研修は、福祉協力員どうしの交流を深めつつ、障がい福祉と地域における福祉施設の役割等について学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。

～年末ふれあい会食会～ 年越しそばと落語を堪能

12月22日に恒例の年末ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会を開催しました。今回の会食会では、年末の雰囲気を味わっていただくこと、福祉協力員が年越しそばをふるまいました。

また、アトラクションとして「宇都宮落語研究会」の方による落語を楽しんでいただき、そばと落語で会場が温まった和やかな雰囲気の中、次回もまた会えることを楽しみに、お開きとなりました。



施設見学の様子



会食の様子



落語の様子



篠井地区 社会福祉協議会

篠井地区は、市の北部に位置し、リンゴやうどんが特産で、農林業も盛んな自然豊かな地区です。地区の中心を南北に国道119号線(日光街道)が通り、小中学生の野外活動などで利用される冒険活動センターや、ハイキングコースのある榛名山などがあります。篠井ニュータウンに新しく転入された方々と、昔から住んでいる方々とが交流を深めながら、地域の活性化に努めています。

～男性高齢者調理講習会を開催！～ 手打ちうどんに舌鼓

10月23日に地域のひとり暮らしの男性高齢者を対象に、農産加工所の方々のご協力のもと、手打ちうどん教室を開催しました。うどん玉を延ばすのは一苦勞でしたが、手間暇かけて作った手打ちうどんの美味しさは格別でした。地元の食材をふんだんに使ったけんちん汁やかき揚げ天ぷらに舌鼓をうち、地域の方からの差し入れのりんごやお漬物をつまみながら、にぎやかで楽しいひとときを過ごすことができました。

調理講習会は、調理方法を学ぶことも大切ですが、地域の方々が気軽に集まり、互いに近況を話し合える仲間づくりをすることもまた目的の一つです。参加者の間では、次もまた元気で参加しようという約束が交わされていました。



瑞穂野地区 社会福祉協議会

瑞穂野地区は、市の南東部に位置し、鬼怒川西側に広がる肥沃な土地を生かした稲作などの農業が盛んな地区です。また、国道新4号線が南北に通り、北関東自動車道路の宇都宮・上三川インターが隣接し交通アクセスに恵まれています。地区内にはみずほの自然の森公園があり、親子連れなどでにぎわう地域交流の場となっています。

～みずほのフェスティバルに参加～

11月24日・25日の2日間、瑞穂野地区市民センターにおいて「みずほのフェスティバル」が開催されました。地区社協でも準備の段階から携わり、当日は地域の福祉団体や福祉施設の協力のもと模擬店や健康コーナーを設置し、楽しく交流を深めながらお祭りを盛り上げました。今年は「ガンバレ日本応援プロジェクト“さんま祭り”」と題して、宮城県女川町から瑞穂野地区に避難されている方々の協力により、女川町から直送されたサンマを炭火で焼いた塩焼きやつみれ汁などの販売をしました。大好評のうちに完売し、売上金を女川町に義援金として寄附することができました。



健康コーナー（介護用品展示）



サンマ塩焼き、つみれ汁販売の様子



ボラセン
情報コーナー



ボランティアセンターで行っている事業をご紹介します☆

第2回 避難者支援活動

～あたたかいつながりの輪～



第2回避難者支援活動として、11月23日に開催された「第6回宇都宮市民福祉の祭典」に、東北から避難されている方67名をお招きしました。

小雨が降るあいにくの空模様でしたが、模擬店の一つとして、福島県浪江町から避難されている吉田さん兄弟のご夫婦の協力により、B級グルメ“なみえ焼きそば”を出店し、避難されている方々をはじめ、多くの方々に味わっていただきました。

避難されている方々は、近況などを語り合い、懐かしいふるさとの味に舌鼓をうっていました。

今回の活動では、避難されている方々にも避難者支援活動に協力していただき、共に「あたたかいつながりの輪」を広げることができました。

ボランティア活動保険更新手続きのお知らせ

平成24年度にご加入いただいている「ボランティア活動保険」の補償期間は、平成25年3月31日午後12時までです。引き続きまたは新たに加入を希望される方は、更新・加入の手続きが必要となります。

■手続きに必要なもの

- ①保険料
- ②印鑑（複数名でご加入の場合は、代表の方の印鑑と加入者名簿）

■保険料及び補償内容

年間保険料	基本タイプ	A300円	B450円
	天災タイプ	天災A460円	天災B690円
補償内容	死亡	1,400万円	2,000万円
	後遺障害	1,400万円	2,000万円
	入院日額	7,000円	11,000円
	手術	入院保険金をお支払いする場合、事故発生日からその日を含めて180日以内にそのケガの治療のために所定の手術を受けられたとき、入院保険金日額に手術の種類に応じて定めた倍率（10倍・20倍・40倍）を乗じた額。1事故につき1回の手術に限る。	
	通院日額	4,100円	6,370円
	賠償責任	5億円(限度額)	5億円(限度額)

■手続き開始日 平成25年2月1日

- 手続き後の補償期間
平成25年4月1日 午前0時～
平成26年3月31日 午後12時

■新規加入について

新規で加入を希望される場合には、宇都宮市社会福祉協議会ボランティアセンターへのボランティア登録(個人・団体)が必要となります。詳細はお問い合わせください。

■お手続き・お問い合わせ

- ・ボランティアセンター [中央1-1-15]
TEL 636-1285 FAX 634-2870
- ・上河内支所 [松田新田町116-1]
TEL 674-4003 FAX 674-4258
- ・河内支所 [白沢町385]
TEL 673-8453 FAX 673-1029



善意銀行からのお知らせ ～書き損じのはがき・未使用のはがきをご寄附ください～

みなさまからお預かりしたはがきを換金し、地域福祉活動やボランティア活動の推進・支援のために有効に活用させていただきます。市社会福祉協議会の窓口及び各施設にご持参ください。



福祉教育 共育
シリーズ

第6回

ボランティアセンターでは、子どもから大人まで互いに学びあい、教えあい、共に成長していく力を育む「福祉共育」を推進しています。

聴覚障がいの理解について-Part.2- 『手話通訳と要約筆記』

日常生活では音による情報が多くあり、例えば授業や会議、テレビなどは「見る」こと（視覚）による情報とともに「聞く」こと（聴覚）により情報を得ています。聴覚に障がいのある方は、音による情報を得るのが難しいですが、その情報を補う方法があります。ここでは「手話通訳」と「要約筆記」について紹介します。

♥「手話通訳」とは…。

会話の内容やその場の音情報を手話にして伝える表現通訳、また手話の内容を声にして伝える読取通訳をまとめて手話通訳といいます。手話を用いる聴覚障がい者と手話のわからない方とのコミュニケーションの橋渡しをします。



打ち合わせでの手話通訳



手話通訳の付いたテレビ放送（例）



イベントでの手話通訳

♥「要約筆記」とは…。

話の内容を、その場で文字にして伝える文字通訳（筆記通訳）のことを言います。「話すスピード」は、「書くスピード」よりも数倍速く、言葉全てを文字にすることが出来ないため、「話の内容を要約して筆記する」ので要約筆記と言います。

聴覚に障がいのある方にとって、コミュニケーション手段は「手話」と思われがちですが、難聴の方や中途失聴の方の中には、手話が分からない方もたくさんいます。手話の分からない方にとって、要約筆記はまさに耳代わりとなるものです。

～スクリーンに投影することで、より多くの方に伝えることができます～



対面による手書きの要約筆記



パソコンによる要約筆記



OHC(書画カメラ)を用いた手書きの要約筆記



ご利用ください！手話通訳・要約筆記の派遣・あっせん

① 聴覚に障がいのある方 (宇都宮市内に在住し、身体障害者手帳をお持ちの方)

利用できる範囲(日常生活の中で)

- ・病院の受診時など(診察を受けるとき・薬の受け取り等)
 - ・市役所での申請の手続きなど
 - ・学校の授業参観、面談など
- ※勤務先・学校における、通年・長期の利用はできません。

■お問い合わせ

(手話通訳)宇都宮市障害者福祉会連合会 TEL/FAX 636-1219
(要約筆記)ボランティアセンター TEL 636-1285 FAX 634-2870

② 企業・団体の方

利用できる範囲

- ・講演会・研修・イベントなど

■お問い合わせ

とちぎ視聴覚障害者情報センター
(手話通訳) TEL/FAX 627-6889
(要約筆記) TEL 621-6208 FAX 627-6880

※手話通訳者や要約筆記者には、守秘義務があります。

次回は、「聴覚障がいの理解について Part3」を掲載予定です。

ご利用ください

蝶寿コ・デ・ランネ



宇都宮市茂原健康交流センター

ごみ焼却施設「クリーンパーク茂原」で発生した熱エネルギーを利用して、お風呂やプールを運営しているエコな施設です。お風呂は大浴場・露天風呂・サウナ等があり、大浴場は光明石を利用した人工温泉で、湯ざわりがとても柔らかく、身体の芯から温まります。ぜひ、皆様のご利用をお待ちしております。

- 休館日** 毎週月曜日(祝日の場合は、翌日以降の最初の平日)、年末年始、点検日
- 開館時間** 午前10時～午後9時
- 利用料** 3歳未満は無料 ※毎週土曜日 中学生以下無料

	一般	65歳以上	中学生以下
風呂	400円	200円	200円
プール	500円	250円	250円
風呂とプール	600円	300円	300円



【お問い合わせ】 宇都宮市茂原健康交流センター 宇都宮市茂原町777-7 電話 654-2815 FAX 654-2830

障がい者福祉センター 医療・生活相談

障がいに関してお悩みの時は、医師による医療・生活相談をご利用ください。

日程 平成25年 3月9日・4月13日・5月11日・6月8日
7月13日・8月10日・9月14日・10月12日
11月9日・12月14日
平成26年 1月11日・2月8日・3月8日 ※すべて土曜日

時間 午前10時～正午 ※事前にお申し込みください。

対象者 障がいの有無に関わらず、どなたでもご相談ください。
※家族からの相談も可。但し障害者手帳のある方が優先となります。
※毎回2名まで

【申し込み・お問い合わせ】
宇都宮市障がい福祉センター
(総合福祉センター2階)
TEL 639-1050 FAX 639-1052



福祉Q&A

ご存知ですか？男性に増加中です！

「イクメン」「カジメン」って何？



「イク(育)メン」とは、育児を積極的に楽しんで行う男性のことです。出産後、女性が育児を行うのが一般的でしたが、最近は育児休業給付制度を利用し、育児休業をとって、積極的に育児を行う男性が増えています。

また、「カジ(家事)メン」とは、家事や料理を楽しんでこなす男性のことです。自分でお弁当を作ったり、ワイシャツを洗濯し、アイロンをかける…といった男性が増えているそうです。

共に、「イクメン」が変化した言葉で、育児や家事に積極的な男性を賛美する言葉として出来たのが、「イクメン」「カジメン」です。



～ご協力ありがとうございました～ ぎんなん基金



皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。
ぎんなん基金は地域福祉事業に活用させていただきます。

平成24年9月1日～12月31日

寄附順・敬称略

寄附者(団体)	金額(円)
栃木県歌謡協会 宇都宮北支部	30,000
キヌマイソングクラブ ナツメロ	16,356
予行練習会 代表 増井 満	
社会就労センターえいぶの里	3,000
障がい者生活支援センター	11,672
侘匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	7,000
第22回長寿88芸能発表会	14,739
栃木県歌謡協会 宇都宮西支部	30,000
なかよし善行ネットワーク	15,000
代表 宋 美恵	
横川地区まちづくり協議会	38,250
築島 時三郎	2,000
松本和将さんを応援する会	30,000
四つ竹健康おどり雅流	23,000
ウィングダンス	11,222
三信電工(株)	8,650
宇都宮市総合福祉センター	
お客様一同	3,887
オータニ五代店 お客様一同	4,397
オータニ鶴田店 お客様一同	7,276
宇都宮さつき&花フェア実行委員会	30,000
東一宇都宮青果(株)	31,202
宇都宮市職員生協 お客様一同	6,523
侘匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	12,000
ことぶき彩墨画愛好会	13,700
なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	15,000

寄附者(団体)	金額(円)
梁島 時三郎	2,000
10月 榎うつのみや緑花木センター	20,573
河内地区カラオク同好会	
代表 大塚 久雄	12,428
三信電工(株)	8,100
ウィングダンス	14,500
平石地区社交ダンス親睦会	80,560
やすらぎ荘アートフラワークラブ	
ストック会	2,000
成願寺	146,065
料理クラブ エブロン	2,186
栃木県歌謡協会 宇都宮東支部	32,400
石井地区自治会連合会	
会長 小野 義一	4,933
11月 豊郷地区社会福祉協議会	22,575
横川地区民生委員児童委員協議会(募金箱)	5,595
横川地区民生委員児童委員協議会(バザー)	45,850
宇都宮市立姿川第一小学校	2,695
カトリック絆教会	30,000
宇都宮ヤクルト販売(株)	355,000
御幸地区文化祭	5,768
梁島 時三郎	2,000
宇都宮市社協 河内支所	
地区まつり お客様一同	5,555
豊郷地区子ども会育成会連絡協議会	16,586
豊郷地区婦人会	7,400

寄附者(団体)	金額(円)
宇都宮市役所 さつき会	3,961
11月 天狗町自治会	4,575
ウィングダンス	3,918
三信電工(株)	9,840
雀宮地域婦人会 西田支部	3,000
なかよし善行ネットワーク	18,500
代表 宋 美恵	
真如苑	200,000
小林 晃	2,000
鈴木 鈴江	2,000
大衆酒蔵こだいら	10,738
宇都宮大学教育学部附属小学校	
F F F 総務委員会	10,000
12月 宇都宮民謡民舞連合会	50,000
上河内地区社会福祉協議会	13,024
ピクチャー 坂本歌謡教室	30,000
宇都宮プライド創造ボランティア	30,000
栃木銀行 済生会宇都宮病院出張所	
お客様一同	1,226
築島 時三郎	2,000
ふれあい塾一同	7,032
農産物生産直売所 まごころ店	5,000
三信電工(株)	7,830
まつぼっくり	2,953